荒川校区福祉委員会

Ⅰ．地域の概況

校区人口	10128人	世帯数	5670世帯	65歳以上人口	2854人	高齢化率	28.2%
自治会数 14	荒川東一、荒川東二、荒川東三、荒川西一、荒川西二、荒川西三、荒川西四、荒川西五、足一、足二、俊徳、俊南、俊東、新生						

（参考：市統計課データ）

Ⅱ．組織・運営体制

（R5.12月末現在）

福祉委員数	42人
構成団体/個人	１４自治会長・女性部長、公民分館運営委員会、民生委員児童委員会、老人クラブ、青少年指導員、少年補導員、スポーツ推進委員、中学校長、小学校長、PTA会長、防犯委員長、荒子連、保護司会、地区青少年推進委員会
主な活動拠点	荒川公民分館、俊徳集会所　ほか

Ⅲ．小地域ネットワーク活動

◇個別援助活動

見守り・声かけなど	実施している

◇グループ援助

活動名	名称	日時（定例日）	場所	対象	費用	備考
いきいきサロン活動		第１(木) 10:00～11:30	俊徳集会所	ひとり暮らし高齢者	100円	
ふれあい食事サービス	食事会	毎月１回	荒川公民分館 俊徳集会所	ひとり暮らし高齢者	自治会負担	
介護予防事業		年間３回	荒川公民分館 俊徳集会所	ひとり暮らし高齢者	無料	

◇その他の活動

愛ガード運動、各種調査（高齢者・金婚ダイヤモンド婚対象夫婦など）、防災訓練、校区清掃活動、校区防犯活動、ふれあい運動会、校区グラウンドゴルフ大会

Ⅳ．敬老事業

敬老大会を実施している　・祝い品の配布をしている

Ⅴ．歳末たすけあい事業

世代間交流（クリスマス会）を実施

Ⅵ．校区の特徴

私たちのまち荒川校区は、歴史は古く、由来は川にちなんだ地名、元はいうまでもなく大和川を指し洪水の後に出現した川、地名です。また、荒川校区の荒川小学校は創立来130年の校歴がある校区自慢の小学校です。

校区は南北に地図の通り長く北は布施駅～長瀬駅近くまで広域です。校区は１４自治会で足代、西荒川、東荒川、俊徳で構成されています。西隣三ノ瀬、北長堂、東永和、横沼に囲まれた人口密度高い商業地域です。

荒川校区福祉委員会は、主に校区内にある１４自治会の会長・女性部をはじめ、公民分館運営委員会、民生委員・児童委員等により構成されています。

小ネット研修会

令和元年度は役員改選があったので、「小ネット活動」についての話・レクリエーション体験・座談会を行いました。
ここで知ったこと・学んだことを各自治会や団体で実践してもらうことを目的に開催し、大変好評でした。

防災訓練

自主防災会を中心に毎年秋に防災訓練を行っています。令和元年度は小学校にて開催し、備蓄倉庫の確認を通して、日ごろからの備えも大切であることを知っていただきました。

いきいきサロン・世代間交流

各自治会で趣向を凝らしたサロン・食事会・世代間交流などを開催しています。

クリスマスのかわいい飾りつけとプレゼントに子どもも喜んでいました。

トロンボーン・フルート演奏、歌体操、ゲームにおしるこに食事にと満喫の一日でした。

荒川校区のモットー

みんなで支え合う明るい地域づくり

介護予防

令和元年度は「高齢者の相談」について地域包括支援センターより、介護申請や認知症の相談など事例も交えわかりやすく話していただきました。